

★依存症（アルコール・薬物）ショートケア

依存症外来に通っている患者さんが、同じ悩みを持つ仲間との交流や病気についての正しい知識の獲得、断酒・断薬が継続できるようリハビリテーションを行います。

○対象となる方

- ・アルコールや薬をやめ続けたい人
- ・断酒・断薬について学びたい人
- ・自助グループに行くのがまだ不安な人
- ・生活リズムを整えたい人



○場所

デイ・ケアセンター



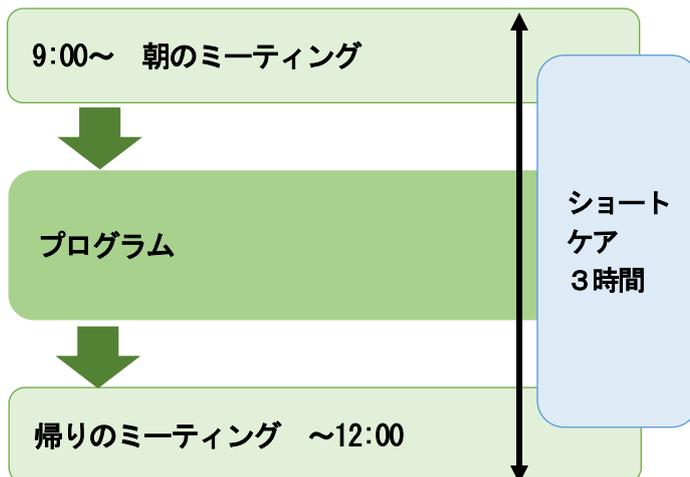
○活動日程

水曜日 9時～12時

○利用期間

期限：1年間

依存症（アルコール・薬物）ショートケアの流れ



★プログラム紹介

認知行動療法に基づくグループワーク

毎回実施のメインプログラム。
多職種の職員が担当し、ワークブックを用いて病気の特徴や依存症からの回復方法について学びます。22回1クールで行います。

SST（社会生活技能訓練）

場面やテーマを設定し、患者さん同士でコミュニケーションを練習し、自分の感情や気持ちの伝え方を身に付けます。

グループミーティング

依存症のある患者さんが集まり、テーマについて自分の考えを表現し、他の人の考えを聞くことで、客観的に自分を見つめ直す機会をもちます。

作業療法

病気や障害と折り合いをつけながら、様々な活動を通してこころとからだの複雑な動きを確認し、自分の強みや弱みを知った上で生活課題に取り組む治療法です。

個別面接

担当スタッフと具体的な目標設定し、実現に向けたサポートを行います。

ご家族との関わり

病気や薬、福祉サービスなどの情報を提供する機会を設けています。必要に応じ、家族教室を紹介します。



認知行動療法に基づくグループワークでは
下記のワークブックを使用します。

SMARPP—24
(物質使用障害治療プログラム)